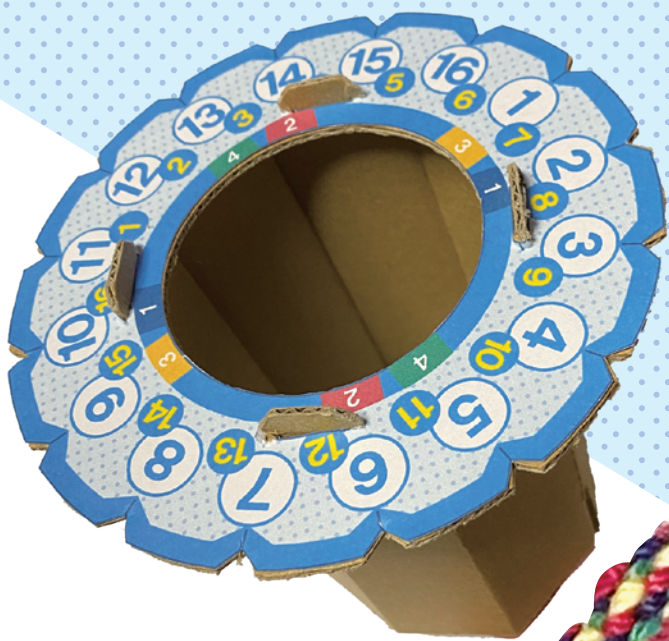


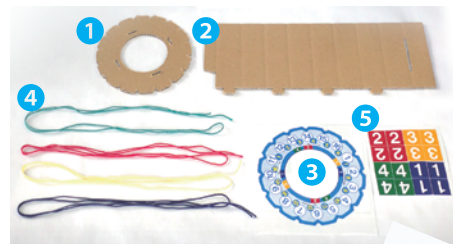
くみひも 組紐 組立キット



KUMI
HIMO
KIT
MITATE
Let's
Try!

キットの内容

- ① 組み盤 × 1 枚
- ② 組み盤固定台 × 1 枚
- ③ 組み順指示シール × 1 枚
- ④ ひも × 4 本
- ⑤ 番号シール × 2 枚（1 枚は予備）



別途ご用意していただくもの
重りとなるダブルクリップなど



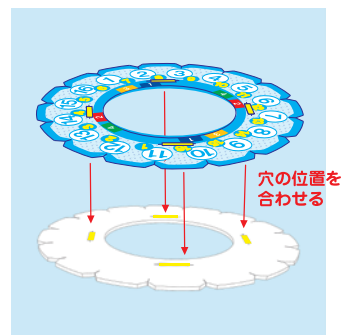
■ 作り方 ■

1、組みひもキットの作り方

準備編

手順1

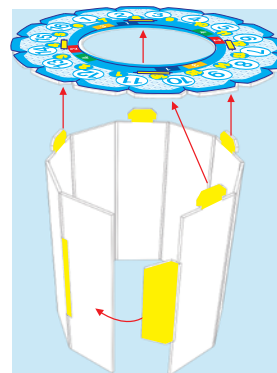
図のように①の組み盤に③の組み順指示シールを
4か所の差し込み穴に合わせて貼ります。



手順2

②の組み盤固定台を折り線がはっきり見える面を内側
にして折り、図のように差し込み部分に突き出した部
分を差し込みます。

更に、先ほど組み順指示シールを貼り付けた組み盤の
差し込み部分に、組み盤固定台の突き出した部分を差
し込めば完成です。



【お問い合わせ】



京都府紙器段ボール箱工業組合 TEL. 075-221-1374
〒604-8241 京都市中京区金座通三条上ル釜座町11-11 京都釜座ビル3F <http://www.kyotopandp.or.jp>

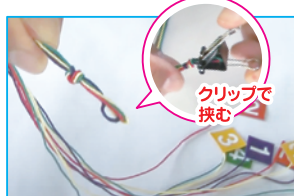
2、組みひもの作り方

準備編

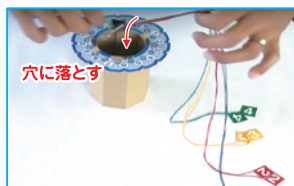
図のように、④のひもの両端に⑤の番号シールを貼り付けます。このとき、紐の色と同じ色の番号シールを貼り付けてください。



図のように4本の紐の中心から半分に折り、折り部分の端を結びます。結んだ部分を別途で用意していたダブルクリップなどで挟み重りにします。



この重りの部分を、図のように先ほど完成した組み盤の穴に落とします。



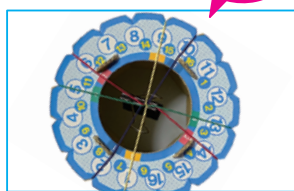
次に、組み順指示シールの内側に記された番号と同じ番号のひもを外側の三角のくぼみ部分に食い込ませてロックします。4色8か所にひもをロックできたら、各ひもを引いて、重りが円の中心上部に浮くよう調整してください。



3、組みひもの作り方

編み方編

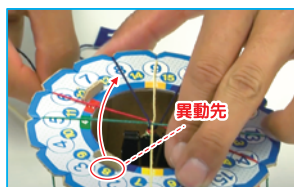
スタート位置の状態から始めます。右ページの配置図をご参考ください。必ず、1番ひも→2番ひも→3番ひも→4番ひもの順で移動します。



移動は、**大○数字**がひもをロックする場所、その下の**小○数字**が移動先を示しています。

つまり、**大○数字**にあるひもを、その下の**小○**に書かれた数字と同じ大○の数字に移動します。

同じ色番号のひもの移動順は、両方が置かれている数字の小さい方を先に移動しましょう。



	先に移動	次に移動
青	②→⑧	⑩→⑬
赤	⑥→⑫	⑭→④
黄	①→⑦	⑨→⑮
緑	⑤→⑪	⑬→③

ひもが常にピンと張るよう心がけると、きれいに仕上がります。



配置図

スタート位置	青	②	⑩
	赤	⑥	⑭
	黄	①	⑨
	緑	⑤	⑬

重要!

この状態が、スタート位置になります。ひもを16回移動するとこの位置に戻ります。

16回移動して戻らない場合は、移動先を間違えているので、そこからこの位置にセットして再スタートしましょう。また、途中で止める際もこの位置にしておくことで再開が容易です。

1周目	青	②→⑧	⑩→⑬
	赤	⑥→⑫	⑭→④
	黄	①→⑦	⑨→⑮
	緑	⑤→⑪	⑬→③

青	⑧→⑭	⑬→⑥
赤	④→⑩	⑫→②
黄	⑦→⑬	⑮→⑤
緑	③→⑨	⑪→①

青	⑥→⑫	⑭→④
赤	②→⑧	⑩→⑬
黄	⑤→⑪	⑬→③
緑	①→⑦	⑨→⑮

青	④→⑩	⑫→②
赤	⑧→⑭	⑬→⑥
黄	③→⑨	⑮→①
緑	⑦→⑬	⑮→⑤

2周目 ↓ 以降くり返し

必要な長さに組みあがったら、組み盤から外して端を結び、ハサミなどで余分な部分をカットしましょう!

Play the videos

組みひも

組立て方
遊び方動画

